



成田ロータリークラブ 週報



国際ロータリー2015～16 年度会長 K.R. ラビンドラン

第 2699 回例会 平成 28 年 4 月 8 日(金)

◇ 先月の出席率

・出席奨励 渡辺 孝 会員

先月の出席率は 78.2%でした。ガバナー月信を見ますと、2 月の地区の平均出席率は 82.47%です。地区の平均より悪いという事になります。会員の皆さん、是非他クラブや委員会などでメーカーキャップをして出席率をあげてください。

◇ 月初めのお願い

・S. A. A. (正) 後藤 敦 会員

いつもご協力ありがとうございます、前回は花見例会でしたので今日の座席はくじ引きになっております。今後ともご協力よろしくお願ひいたします。

◇ 点 鐘 佐瀬 和年 会長

◇ ロータリーソング 我らの生業

◇ 四つのテスト 笹子 恵一 会員

◇ お客様

八街ロータリークラブ

西村 清 様、小川 嘉一 様、福田 守 様

東京米山友愛ロータリークラブ 金田 寅 様



◇ 誕生日

近藤博貴会員 S9.4.8、佐久間高直会員 S23.4.29

堀口路加会員 S34.4.7

【欠席】

仲村盛政会員 S13.4.25



◇ 結婚記念日

近藤博貴会員 S35.4.30、池内富男会員 S45.4.20

石橋菊太郎会員 S47.4.18、佐瀬和年会員 S47.4.26

後藤 敦会員 S19.4.14

【欠席】

岸田照泰会員 S56.4.25、小寺真澄 S61.4.29



◇ ニコニコボックス



後藤 敦 会員:4月15日の辞令で成田を去ることになりました。職務としてはちょうど2年になりました。ロータリークラブで言えば1年と10ヶ月目に入るところでした。短い期間ではありましたが、皆様にはご指導ご鞭撻を賜りましてありがとうございます。お一人お一人にお電話や会ってご挨拶させていただいておりますが、このご縁は一生忘れません。本当にありがとうございます。次は宮崎に赴任いたします。偶然ですが、南日支店長の前任の鈴木支店長が赴任している場所ですので、これも何かのご縁かと思っておりますので、また宮崎の方で一生懸命頑張りたいと思います。なにかございましたら今後ともよろしく願いいたします。短い間でしたが大変お世話になりました。



石川 憲弘 会員:先月3月26日土曜日、PETSに参加してきました。10時から夕方5時半まで長時間でしたので大変疲れました。27日の日曜日は、私が建設責任者をしておりました山之作協同利用施設の竣工式を無事に迎えることができました。



石橋 菊太郎 会員:孫が5人いますが、その一番上の孫が全寮制の高校に入学し、入学・入寮式が無事に済みました。



小泉 英夫 会員:3月29日、一族子供6人大人8人合計14人、誕生日のお祝いを兼ねてディズニーランドへ行きました。その日は晴れて暑い一日でした。春休みという時期と天気が良かったのと、4月から500円値上がりするという事で大変な混みようでした。乗り物はすべて2、3時間待ちです。最後のエレクトリカルパレードには大変感動いたしました。一瞬一瞬で色々な色に変わりびっくりしました。子供達が目をキラキラさせパレードに感動しているのを見て、私も感動し英気をいただきました。



西村 清 八街ロータリークラブ会長:今日は5月21日、ビューホテルで行われます八街ロータリークラブ創立50周年記念例会へのお誘いに参りました。私の後輩の青島健太君の講演会を催させていただきます。また私が理事長を務めております千葉黎明高等学校吹奏楽部の演奏もあります。たくさんのご来場をお待ちいたしております。

◇ 会長挨拶

佐瀬 和年 会長

6日水曜日に、55周年記念コンサートのチケットの通しナンバーを打つ作業を、石の三宝の事務所で行いました。ポスターもチケットも大変良い出来栄です。

コンサートも「やる」と決めたら、それにかかわる全ての仕事



を「楽しみながら」進める事が成就する秘訣です。

私達の日々の仕事に於いて、「仕事と経済と健康」全て even まったく同じ力関係にあります。私たちが今回行うコンサートは、心の健康作りに貢献する施策です。ラテンメロディの演奏で地域の人達に明るく弾けるような活力をお届けしようとするものであります。健やかな心は、健やかな身体を作り、健やかな身体は仕事を成功させ、仕事が上手くいく事によって、経済が潤います。

首から上の備わっている、眼、鼻、口、耳、皮膚などは、あらゆる外界からの情報をキャッチして脳に送り、脳の指令によって行動を開始します。そのシステムが円滑に作用するために、心地よい刺激を与える必要があります。これが若さを維持する秘策です。

皆様、このコンサートを成功させるように、力を注いでまいりましょう。

◇ 委員会報告

・創立 55 周年記念実行委員会 矢島 紀昭 委員長

例会終了後、委員会を開催いたします。

・地区 RLI 推進委員会 諸岡 靖彦 委員長

今年度残り3ヶ月を切りましたが、地区 RLI 推進委員会では、最後の行事として、ディスカッション・リーダー (DL)養成講座を5月14日(土)に計画しています。RLI (ロータリー・リーダーシップ研究会) の所定のパート I、II、III を修了された方々を対象として、少人数の討論、会議、ミーティングの進行を担当するファシリテーターを養成する勉強会です。成田クラブでは、この養成講座に参加できる方は、6名おられます。ロータリーの基本知識を学びながら、ファシリテーターとしてのスキルを磨き、近い将来は、RLI の DL として活躍できる機会にも出会えます。ロータリーの「人間磨き道場」としても得がたい学習の場です。奮ってご参加ください。

・奉仕プロジェクト委員会 佐藤 英雄 社会奉仕リーダー

来週、チャリティーコンサートのチケット配る予定です。米屋さんにメインスポンサーになっていただきました。今日は八街ロータリークラブから20枚のチケットを購入いただきました。今日、例会前には地域新聞の女性記者がお見えになり、5月半ばには載せていただけるということで取材していただきました。

・青少年奉仕委員会 石橋 菊太郎 サブリーダー

3月26日、千葉市文化センターで台湾国外研修反省会と次年度国外研修のインフォメーションがありました。そして、第49回指導者講習会が5月16日、10時から行われます。お時間のある方はぜひ出席をお願いいたします。



◇ 幹事報告 深堀 伸之 幹事

《回覧》

- ・例会変更 多古、白井ロータリークラブ
- ・週報 八街、印西ロータリークラブ
- ・国際交流協会NEWSLETTER 4月 NO. 202
- ・米山梅吉記念館 館報 2016 春号
- ・青少年奉仕月間リソースのご案内
- ・国際ラウンドテーブル ポリオ根絶への道
- ・地区財団寄付月次レポート
- ・国際ロータリーの日本語版 Facebook 開設のお知らせ

《連絡》

- ・八街ロータリークラブ 50 周年記念例会出席名簿



◇ 『母子と健康』

担当 S.A.A.委員会



2014年10月RI理事会は4月を「母子の健康月間」と定め、①5歳未満の幼児の死亡率と罹患率の削減、②妊婦の死亡率と罹患率の削減、③より多くの母子に対する基本的な医療サービスの提供、④保健従事者を対象とした研修、⑤保健ケアの提供、⑥母子の健康に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金の支援という事項を強調する月間と定めています。

本日このテーマについて話合ってくださいには、少し漠然としているようですので、敢えて次に揚げた項目についてご意見を伺いたいと思います。また、その他のご意見がありましたらお書きください。

なお、「ロータリーの友」4月号の横書き17ページの「母子の健康」に関する取り組みという記事をコピーしましたので、参照してください。

グループの代表者はその結果を発表して下さるようお願いいたします。

- ① 子育ての支援策はないか。幼児虐待をどう防ぐか。
- ② 母子家庭の支援策はないか。
- ③ その他のご意見。

★Aテーブル 発表者／笹子 恵一 会員

世界全体で死亡者数は 1,200 万人から 760 万人に減少しているのですが、まだ一日に 21,000 人死亡しています。ただ今回のテーマについては子育て支援、幼児虐待というのは日本国内の問題として捉え議論しました。成田の待機児童が 2,251 人いて待機者が 116 人いるという現状、これは経済的な貧困、若い人ほど給料が上がらない、受け入れ側の保育士不足、仕事と給料が見合わないという点もあるので、日本全体の経済のしくみがこのようなものを生み出すような形になっていて、今後、この問題については深刻になっていくのではないかと、抜本的に解決していかないと防げないのではないかとという意見が出ました。



★Bテーブル 発表者／角田 憲司 会員

・ 保育所（ハード）と保育士（ソフト）をワンストップで用意する必要がある。
・ 昨今は、昔のようにジジババがいない子育て環境なので、母親が孤立する。
・ 中国の一人っ子政策のように、子育て政策に国が立ち入り過ぎると解決しない。
・ 欧州のように行政と宗教が連携してヒトにやさしく手を差しのべられるようにすべきである。
・ 韓国では町内会の会館に老人が子どもを連れてきて民間ベースで面倒を見られるような仕組みになっている。すべてを自治体任せにすべきではない。



★Cテーブル 発表者／南日 隆男 会員

・ かつての大家族制度の時代には、家族の絆が強く幼児虐待は考えられなかった。
・ 夫婦共働きやマンション暮らしが増える現代では、幼い子供たちが夜までひとりで待っていたり、コンビニ弁当で済まされる生活になっている。
・ 地域社会で子供たちを守り、連携していける仕組みづくりが必要となっている。



★Dテーブル 発表者／飯田 正雄 会員

家族制度の崩壊、虐待などの問題は、親にあると思います。親をしっかり育てることが一番重要。支援については、低所得者、母子家庭などは役所が面倒を見るのが一番いいのではないかと。支援の在り方についても、親の自覚がなく支援してもその支援を自分の遊びに使いこんでしまうケースもあるので、表面的な応援より人格形成のための小中学、高校の道徳教育を充実させることが大事なのではないかと。



★Eテーブル 発表者／小坂 裕巳 会員

・核家族化により、子育てを相談したり手伝ってくれる人が身近にいないため、虐待に気づいたり防ぐことが出来なくなっている。

幼児虐待に対する日本の行政権限は弱いので、もっと強化していく必要があるのではないか。

・母子家庭に対しては、行政による金銭的支援だけでなく、経済的自立を支援することが大事であり、そのためには保育園などの働く環境の整備が大事である。

民間でも、企業内保育など優良な女性従業員の労働を確保するなど工夫しているケースもある。



★S.A.A.テーブル 近藤 博貴 会員

児童養護施設成田学園（成田山福祉財団）には、家庭的に恵まれない3歳から18歳までの子供たち50名が収容されています。成田ロータリークラブでは以前はこの施設の支援を行なってきました。最近ではこの活動も途絶えています、今後機会をみてなんらかの支援を考えて行きたいと思えます。



◇ 点 鐘 佐瀬 和年 会長

出席表

会員数	出席義務者数	出席数	欠席数	出席率	前回補正
60	59	39	20	66.1%	72.5%

MAKE UP CARD

氏 名	月 日	ク ラ ブ 名
佐瀬 和年、深堀 伸之、神崎 誠、設楽 正行 佐藤 英雄、菊地 貴 各会員	4月6日	55周年記念事業準備委員会
深堀 伸之、神崎 誠、設楽 正行、渡辺 孝 遠藤 英一、石橋 菊太郎、平野 省二、菊地 貴 佐藤 英雄、村嶋 隆美 各会員	4月8日	55周年記念事業準備委員会
佐瀬 和年、矢島 紀昭、杉浦 健、後藤 敦 長原 正夫、八田 光雄 各会員	4月8日	55周年記念式典準備委員会
諸岡 靖彦、堀口 路加 各会員	4月9日	ガバナー補佐、地区委員長連絡会議

事務局 〒286-0127 成田市小菅 700
成田ビューホテル内
電話/FAX 0476-33-8786

例会場 成田ビューホテル
電話 0476-32-1111
例会日 金曜日 12:30
例会出欠連絡先(直通)
電話 0476-32-1192 FAX 0476-32-1078